

1. 件 名：訓練シナリオ開発ワーキンググループ準備会合

2. 日 時：令和3年2月25日 13:40～15:20

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、平野室長補佐

東京電力HD株式会社 原子力運営管理部 課長

原子力エネルギー協議会 副長

(以下、テレビ会議システムによる出席)

北海道電力株式会社 原子力統括部 原子力業務グループ 担当 他2名

東北電力株式会社 原子力部 原子力業務 課長 他2名

東京電力HD株式会社 原子力運営管理部 防災安全グループ チームリーダー

中部電力株式会社 原子力部 防災・核物質防護グループ 課長

北陸電力株式 原子力部 原子力防災チーム 統括 他1名

関西電力株式会社 原子力事業本部危機管理グループ マネージャー 他6名

中国電力株式会社 電源事業本部(原子力運営グループ) 副長 他2名

四国電力株式会社 原子力本部 管理グループ グループリーダー 他7名

九州電力株式会社 原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他8名

日本原子力発電株式会社 発電管理室 警備・防災グループ 主任 他1名

5. 要 旨

原子力エネルギー協議会等から、今年度末に予定している第6回訓練シナリオ開発ワーキンググループ会合に向けた以下の議題の準備状況について、配付資料に基づき説明があった。

- ・議題1 令和2年度Ⅰ型訓練シナリオについて
- ・議題2 令和2年度Ⅱ型訓練実施要領について
- ・議題3 令和2年度Ⅰ型・Ⅱ型訓練実施要領について
- ・議題4 その他

原子力規制庁から、第6回訓練シナリオ開発ワーキンググループにおいては、主に以下を配付資料に追加するよう伝えた。

- ・令和2年度Ⅰ型訓練シナリオについては、シナリオが分かるような補足資料(ポンチ絵、シナリオのコンセプト等を含む)を添付すること。
- ・本ワーキングで作成した訓練シナリオの各社の反映状況については、単に良好事項を個別に示すのではなく、活動から得られた成果を取

りまとめること。

原子力エネルギー協議会等から、本日の面談を踏まえて、対応する旨回答があった。

また、原子力エネルギー協議会等から、今後のスケジュールについて、訓練シナリオは今年度中に作成するが、訓練実施は緊急事態宣言等の社会情勢を考慮し、実施時期を調整するとの説明があり、原子力規制庁から、その方針で調整するよう伝えた。

6. その他

配付資料：

資料1 「訓練シナリオ開発WG準備会合 事業者資料」